福祉部門

コミュニティーバス運行実証

前橋市が推進する「生涯活躍のまちづくり」のモデルケースとして社会福祉法人　前橋あそか会が実証実験を行った「コミュニティーバス運行事業」に参加・協賛いたしました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響で、家に閉じこもりがちな高齢者の外出機会の確保、介護予防及び認知症予防の効果を目的に、開放的な小型電動バス（e-com8）を使用して行ったものです。

運行は、令和2年11月19日から12月2日までの14日間、「上電江木駅」から「新赤城野荘」を経由し「とりせんローズタウン店」までの6か所のバス停を1日5往復で実施し、延べ255名に乗車いただきました。利用者からは、来年度以降の継続を望む声も多く寄せられました。

コミュニティーバス

桂萱エシカル・クエスト2020

国（消費者庁）の統計調査によると、地産地消やフェアトレード、障がい者雇用等に配慮した消費行動、いわゆる「エシカル消費」に国民の関心が高まってきているとされています。

これを受け、桂萱地区地域づくり推進協議会では桂萱公民館と協力して、「障がい者雇用につながる商品」をテーマに、エシカル消費の推進キャンペーンに取り組みました。また、地域の福祉施設の商品を詰め込んだ「エシカル福袋」の販売を通じて、地域住民の意識や関心を高める事業を実施しました。

販売セット数 :294 セット

エシカル福袋

協議会共通

地域づくり通信　第34号

○令和2年12月15日発行

公民館及び地域づくり推進協議会を含む4団体で構成する「公民館報桂萱発行委員会」で連携発行する「公民館報　桂萱」430 号に、令和2年度各部門の前期活動報告を掲載し発行しました。

地域づくり通信第34号

上泉伊勢守木札

頑張る受験生を応援するために、桂萱地区では剣術「新陰流」を創始した戦国時代の兵法家・上泉伊勢守信綱公にちなんだ合格応援木札を無料配布しました。

これは、桂萱地区地域づくり推進協議会と桂萱公民館の共催で、文武両道で優れた才能の持ち主と言われた上泉伊勢守に注目し、歴史まちづくりの一環で行ったもので、今回が初めての取組みでした。

合格応援木札

●桂萱地区地域づくり推進大会は中止となりました

令和3年3月7日（日）に予定されていた推進大会は、新型コロナウイルス感染防止のため、中止といたしました。なお、推進大会で表彰予定だった「ぼくのわたしのエコ活動作品入賞者」の賞状等は、小中学校等を通じて授与させていただきました。

●推進協議会で活動してみませんか

当協議会では、「すみよい桂萱づくり」に向けて、一緒に活動してくれる方を募集しています。

○募集対象　どなたでも（桂萱地区に在住、在勤、在学の方）
○募集人員　何人でもお受けします
○申込方法　お近くの委員または事務局まで（電話261-0111）